

記載例 4 普通徴収から特別徴収へ切替える場合

特別徴収切替届出(依頼)書

		市町村使用欄														
××年○○月△△日 提出 (宛先) 館林市長		給与 支 払 者 (特別徴収義務者)	所在地 (住所)	〒 012 — 3456 ○○県××市△△1-2-3												
			フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ												
			名 称 (氏名)	株式会社 ○×商事												
			代表者の 職 氏 名	代表取締役 特徴 太郎												
			法人番号													
			特別徴収義務者 指 定 番 号										※市町村ごと に異なります			
													新規の場合、納入書 (要・不要)			
													係	人事課人事労務係		
													担当者 連絡先	氏名	特徴 花子	
													電話	000 — 000 — 0000		
給与 所得者	フリガナ	スズキ イチロウ										旧 姓				
	氏 名	鈴木 一郎										普通徴収 切替期別	期別を○で囲んでください。 〔 1 ・ 2 ・ 3 ・ 4 〕 期 以降を切替希望 ※ 普通徴収の納期限を過ぎたものは、特別徴収への 切替ができません。			
	生 年 月 日	昭和・平成 50 年 1 月 1 日										特別徴収 開始予定月	9 月分 (10 月 10 日納期分) から 特別徴収を開始します。			
	1月1日現在 の 住 所	〒 012 — 3456 ○○県××市△△3-2-1										届 出 理 由	1. 入社 2. その他()			
	現在の住所	〒 — ※1月1日現在の住所と違う場合に記入してください。										月 割 額 の 連 絡	毎月15日までに受理した届出書についての通知書は、その 月の月末頃の発送となります。発送前に各月の特別徴収税 額が必要な場合はご連絡ください。			

【添付書類】

1. 普通徴収の納付書 (二重納付防止のため、残りの納付書
※すでに納付済みの分や口座振替の場合は不要です。

【注意事項】

1. 普通徴収の納期限を過ぎたものは、特別徴収への切替ができません。本人が納めるように必ずお伝えください。
※ 普通徴収の納期限は年 4 回あるため、特別徴収への切替は、2 か月程度の余裕を持って行ってください。
(市町村ごとに通知の発送期日が異なるため)
2. 65歳以上の方については、年金所得に係る税額を給与からの特別徴収に追加することはできません。
3. 用紙が足りない場合には、コピーしてお使いください。

【提出先】 〒374-8501 館林市城町1番1号 館林市役所 政策企画部 税務課 市民税係

普通徴収 1 期は本人が納付し、2 期以
降を切り替えて 9 月分から特別徴収に
変更する場合。

※市役所処理欄	口座	有	連絡 〔 〕
		無	
	年 税 額		円
	切 替 額		円
	月 税 割 額	月	円
		月～	円